

〒102-0073
東京都千代田区九段北 4-1-20 日本歯科医師会
スポーツデンティスト担当 行
出席確認カード在中（37回臨スポ）

【送付用1/5】
提出期限:令和8年12月11日(金)

※郵送の際は、上記を切り取ってご使用ください。

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト 更新研修
第37回日本臨床スポーツ医学会学術集会
出席確認カード

MyJSPONo. (登録番号) (9桁)	00								生年月日 (西暦)
フリガナ									年 月 日
氏名									

<更新研修の修了実績について>

- 下記の**指定演題**を①合計4時間(240分)以上聴講するか、②3時間(180分)以上4時間(240分)未満聴講する場合は、「**日歯生涯研修ライブラリー**」の指定演題のうち3本(約60分)を視聴してください。※今回、聴講必須演題の設定はありません。
- 聴講した演題に「○」をつけ、聴講時間の合計を記入してください。
- 所定の欄に学会ネームカード(参加証)のコピーを貼付のうえ、令和8年12月11日(金)までに**日本歯科医師会へ**メール送信または郵送またはFAX**にて提出してください。
なお、**1. ②に該当する方は、「視聴確認カード」を併せて送付**してください。
※ 「出席確認カード」(本紙) および「視聴確認カード」は、日本スポーツ協会のHPからダウンロード可能です。
- 実績更新は令和9年1月以降を予定しております。日本スポーツ協会指導者マイページにログインし、ご確認ください。

<指定演題>

11月7日(土)/第1日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
大会長講演	臨床スポーツ医学の道を歩んで	第1会場	8:30	9:10	40	
海外招待講演	Physical Activity and Health: Even a Small Dose can be Good Medicine	第1会場	9:20	10:20	60	
シンポジウム1	アスリートのスポーツ外傷・障害を予防するためのメディカルチェック～エキスパートによるスポーツ外傷・障害予防戦略～	第2会場	9:10	10:40	90	
教育講演1	妊娠期の身体活動とスポーツ診療—最新提言と実地臨床への応用	第3会場	9:10	10:10	60	
ワークショップ2	アスリートをどのように診る？ ～シリーズ2: 身体と心の不調に向き合う多職種アプローチ～アスリートも心で泣いている～	第4会場	9:10	10:40	90	
シンポジウム5	2027年から新しくなる世界アンチ・ドーピング規程	第5会場	9:10	10:40	90	
特別企画1	大学卒業生追跡研究から身体活動を考える	第1会場	10:30	11:20	50	
教育講演2	スマートマウスガード(Instrumented mouthguards: iMG)のスポーツにおける安全性への寄与	第3会場	10:20	11:20	60	

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
シンポジウム2	スポーツ参加のマイノリティ解消に向けて～スポーツ医学を幅広く届ける～ ―本当に誰もがスポーツをできるように―	第2会場	10:50	12:20	90	
ワークショップ3	アスリートをどのように診る？ ～シリーズ 4: アキレス腱・三者会談～整形・コメディカル・研究者の目線から～ ―アキレス腱をアキレス腱でなくするには―	第4会場	10:50	12:20	90	
国際委員会企画 特別講演	She is an Athlete For Life:	第1会場	11:30	12:30	60	
教育講演3	ダブルコージによる身体の使い方セミナー	第3会場	11:30	12:30	60	
ランチョンセミナー1	発酵が支えるアスリート・コンディショニング ～麹菌・甘酒の科学と、トップスポーツ現場での実践～	第1会場	12:40	13:40	60	
ランチョンセミナー2	運動器の課題解決に向けたアミノ酸の可能性	第2会場	12:40	13:40	60	
ランチョンセミナー3	アスリートファーストを実現するメディカルサポート～PRP 治療戦略と復帰までの支援を考える～	第3会場	12:40	13:40	60	
ランチョンセミナー4	スポーツ現場における客観的コンディション評価の最前線 ～ミオグロビンモニタリングの活用事例と活用の可能性～	第4会場	12:40	13:40	60	
教育講演5	アレルギー疾患を持つ小児のスポーツ参加	第5会場	12:40	13:40	60	
教育講演6	スポーツ頭部外傷の初期対応と専門医連携: 脳振盪から重症外傷まで ―見逃さない・戻さない・抱え込まないために―	第6会場	12:40	13:40	60	
シンポジウム3	コンバットスポーツの脳振盪マネジメント～段階的復帰では間に合わないときは？～	第2会場	13:50	15:00	70	
特別企画2	分散型開催の国際総合競技大会におけるメディカルサポート ～2026 年ミラノコルティナオリンピック／パラリンピック&愛知名古屋アジア大会の現場経験から～ ―離れていても、心はひとつ―	第3会場	13:50	15:20	90	
教育講演4	アスリートの心電図判読 Tips 心臓から考える中高年者におけるスポーツ参加の注意点	第4会場	13:50	14:50	60	
シンポジウム7	子どものスポーツ参加とメンタルヘルス: 成長期アスリートを支える医療・現場・QOL の視点 ―スポーツする子どもの心を守る―	第5会場	13:50	15:20	90	
国際委員会企画	Injury Prevention in Sports: Global Standards and Practical Approaches	第6会場	13:50	14:40	50	
特別企画3	スポーツ現場でのキャリアの築き方～若手スポーツメディカルスタッフの道標～ ―この人はこうしてこの人になった―	第4会場	15:00	16:30	90	
ワークショップ1	アスリートへの医学的な引退勧告をどのように行うか ―誰がいつ引導を渡すのか？―	第2会場	15:10	17:00	110	

氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
シンポジウム4	『身体』のみかた ～画像診断から得られる情報をどう読み取る？～ 運動器の量や形から損傷リスクを考える—画像は語る！—	第3会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム8	コミュニティに届けるスポーツ医学：誰に届けて、何を解決するか	第5会場	15:30	17:00	90	
イブニングセミナー	時間栄養学の運動・スポーツパフォーマンスへの応用	第3会場	17:10	18:10	60	

11月8日(日)/第2日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
ワークショップ4	アスリートをどのように診る？～シリーズ 3: 全身を診る、多職種による総合診療的スポーツドクターG～	第3会場	9:00	10:30	90	
シンポジウム11	『状態』のみかた～新しい評価技術をどう選手に還元するか？～新しいものを使いこなせ～	第4会場	9:00	10:30	90	
教育講演10	アスリートのエネルギーバランス評価の基礎エネルギーバランス理論のスポーツ現場での応用	第5会場	9:00	10:00	60	
シンポジウム14	IOC の考えるウェルフェアオフィサー～スポーツ現場の安心・安全を考える～	第6会場	9:00	10:30	90	
特別講演	スポーツ医・科学を通じて誰もが自分らしく生きられる社会へ	第1会場	9:30	10:30	60	
シンポジウム10	「アスリートの睡眠マネジメント」評価と介入の最前線 —寝る子は育つ、アスリート編—	第2会場	9:30	11:00	90	
教育講演11	難治性上腕骨外側上顆炎の治療戦略 アスリートの TFCC 損傷 —正確な診断から導く治療戦略—	第5会場	10:10	11:10	60	
シンポジウム9	共生社会を牽引するスポーツ医学の最前線—インクルーシブな環境整備とアスリートサポートの統合 —本当に誰もがスポーツをできるように	第1会場	10:40	12:10	90	
ワークショップ5	アスリートをどのように診る？ ～シリーズ 5: ACL 再建とスポーツ理学療法最高のパフォーマンスと100 年動ける膝の両立～ —前十字靭帯損傷後に困らない膝を作る—	第3会場	10:40	12:10	90	
シンポジウム12	運動・スポーツによる健康寿命延伸: 基礎研究から臨床応用へ—健康によいスポーツの実現に—	第4会場	10:40	12:10	90	
シンポジウム15	男性アスリート特有のスポーツ医学問題～男もつらいよ～ —男もつらいよ: 軽井沢編—	第6会場	10:40	12:10	90	
教育講演7	スポーツ医科学から QOL 向上を目指して: PHR 活用した HPP	第2会場	11:10	12:10	60	
教育講演12	人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針	第5会場	11:20	12:20	60	

氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

【送付用4/5】

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
ランチョンセミナー5	アスリートの視力を科学する	第1会場	12:30	13:30	60	
ランチョンセミナー6	アスリートにおけるトータルコンディショニング	第2会場	12:30	13:30	60	
ランチョンセミナー7	脂質代謝から骨格筋へ ―グロビン蛋白分解物によるアスリートコンディショニングの可能性―	第3会場	12:30	13:30	60	
ランチョンセミナー8	日本の子どもたちの体力、骨格を高める靴づくり	第4会場	12:30	13:30	60	
教育講演8	スポーツで熱くなり過ぎないように	第2会場	13:40	14:40	60	
ワークショップ7	健康スポーツナースの持続的活躍を支える仕組みと制度の展望	第5会場	13:40	15:10	90	
特別企画5	早期専門化(early specialization)とマルチスポーツ ―急いては事を仕損じる?―	第6会場	13:40	15:10	90	
ワークショップ6	アスリートをどのように診る? ～シリーズ 1: 医師からのバトン診療情報からつなぐ栄養アセスメントと多職種連携サポート～	第3会場	13:50	15:30	100	
シンポジウム13	2026 年の Exercise is Medicine	第4会場	13:50	15:20	90	
教育講演9	多次元的なアスリートのメンタルヘルス支援	第2会場	14:50	15:50	60	
合計						分

氏 名 _____

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。
本大会の指定演題を

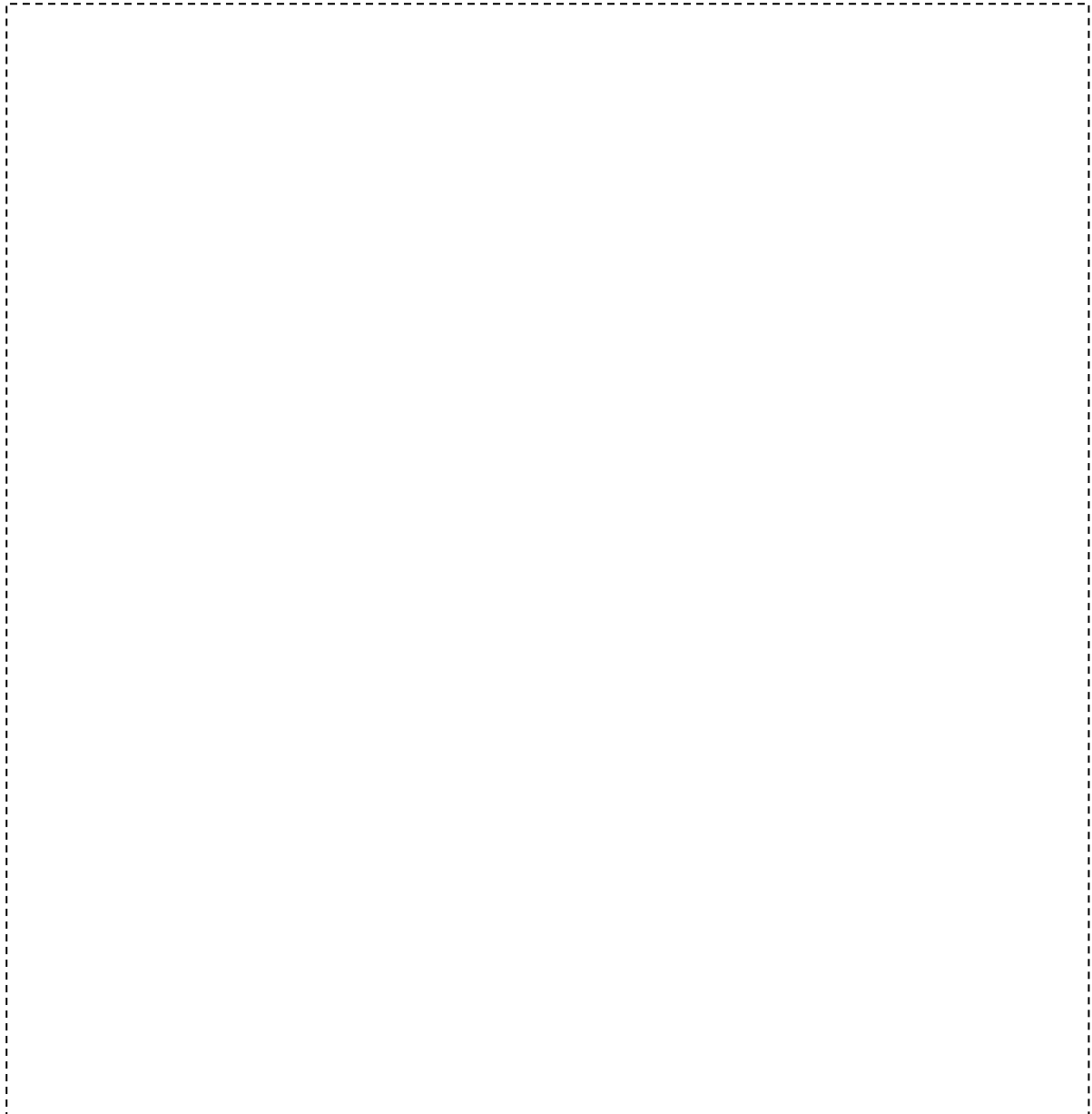
①合計4時間（240分）以上の聴講

または

②合計3時間（180分）以上4時間（240分）未満聴講かつ、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち3本（約60分）を視聴で更新研修の修了実績となります。

<ネームカード貼付欄>

※ 必ずネームカード(参加証)のコピーを貼付してください。なお、領収書は不要です。



氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。